

令和5・6年度委員会委員を改選・東京都に対する予算要望を承認

第130回理事会議事概要

令和5年7月4日（火）

浅草ビューホテル4階「吾妻」

第1 審議事項

第1号議案 理事職務の継続について

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

このたび谷誠理事から、令和5年6月15日付でテルウェル東日本株式会社代表取締役社長を退任、同日付で同社顧問に就任されたという案内があった。

また、本人から、理事職務の継続をしたいという申し出がなされた。谷理事には総務委員会担当理事としてご尽力いただいている。引き続き理事として活躍いただきたいので、協会定款施行規則第9条に基づき、現任期終了時までの理事職務の継続を提案する。

第2号議案 入会の承認について

標記については、審議未了のため保留となった。

第3号議案 令和5・6年度委員会委員の選任について

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

8委員会につき、新委員長から延べ172名の委員を推薦いただいた。うち、新規の委員は14名である。

新規委員候補者は、これまで委員を出していただいていた会社から、従前の委員の後任者として推薦いただいた方及び業務に精通し、知識、経験が豊富な方、社内で研修指導を担当されている方などである。

なお、定年を迎えた講師の取扱いであるが、協会の各種講習会、セミナーの講師の定年は75歳である。しかし建築物施設保全委員会では、実習を伴う講習会に多数の指導者が必要なのに対し、講師の人数が相対的に少ないことから慢性的に講師不足の状況にある。このため、特に優れた講師であってかつ本人の合意が得られた3名については、75・76歳ではあるが、継続して務めていただきたい。

第4号議案 令和6年度東京都予算要望 ビルメンテナンス業関係施策について

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

初めに、去る4月に届いた昨年度の要望事項に対する回答の主な点について説明する。

大項目1「総合評価制度の拡充について」であるが、総合評価案件の入札時期の前倒しによる十分な引き継ぎ期間の確保については、「ゼロ都債の活用拡大」によって、対象案件については前倒しとなる可能性があるとの回答があった。この件については長年要望してきたが一定の成果があり、今後の確実な運用に期待する。

大項目2「十分な予算の措置並びに最低制限価格等を導入する場合の協議について」では、令和3年度は国の要請に基づき契約変更を行い、今後も国の動向を注視しつつ適切に対応するとの回答があった。その他の回答については、ここでは割愛する。

本回答を踏まえ、今年度の要望書案を作成した。要望内容は昨年度から大きく変更していないが、昨年末から今春にかけて、最低賃金やエネルギー価格上昇、物価高騰に伴い総務省や厚生労働省から、年度途中での契約金額改定を促す通知が相次いで出されている。これを受けて前文を変更するとともに、昨年度の要望回答を基に各要望も修正した。

大項目1は「十分な予算の措置及び契約期間途中での契約金額変更等について」とした。例年、本項目は大項目2だったが、前文の通知内容が本件に関する内容であり、極めて重要な内容なので、大項目1に移動させた。各種通知を基に最低賃金の上昇を見込んだ適切な予算計上や複数年契約時の新労務単価への契約変更を要望する内容である。

大項目2「総合評価制度の拡充について」では、新たな項目として財務局以外の各局でも総合評価案件を拡充するよう要望するとともに、エコチューニングの活用についての閣議決定を踏まえてこれを政策的評価項目に加えるよう要望するものである。

大項目3「契約内容の履行確保と入札参加資格の審査について」では、不正な申請の防止策として申請時審査が困難な場合であっても、落札時に事後審査を促す提案を加えた。

大項目4「障害者雇用の促進について」では、財務局の取組を一定程度評価し

つつも引き続き要望を続けるとともに、新たな項目として、障害者雇用率については年間平均にて算出するよう要望するものである。

第3 報告事項

1 全国協会報告

(1) 2023-2024 年度 理事等候補者の推薦

東京協会の第13回定時総会で選任された代議員24名の中から理事・監事・執行委員及び役員選定委員の候補者を東京地区本部から届出した。

(2) 2023 年度 表彰者の決定

全国協会に推薦した「功労者表彰」候補者について表彰が決定した。受賞者は4名、表彰式は7月27日(木)、全国協会の定時総会終了後に浅草ビューホテルで実施される。

2 委員会報告

(1) 障がい者等自立支援委員会

第22回東京障害者技能競技大会への協賛と専門委員・補佐員の派遣

東京アビリンピックとして知られる同大会だが、本年度も主催団体の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部から大会への協賛と、専門委員・補佐員の派遣依頼があった。大会に協賛し、専門委員3名、補佐員8名を派遣する。

この大会は、来年2月18日に、小平市の東京障害者職業能力開発校及び職業能力開発総合大学校で開催予定である。

(2) 全国協会東京地区代議員選挙管理委員会

全国協会への代議員の届出

第13回定時総会で承認された全国協会代議員27名から全国協会の役員等候補者7名及び補欠3名を除いた17名を去る6月15日、東京地区の代議員として届出した。任期は、2023年7月27日の全国協会定時総会終了時から2025年7月の定時総会までである。

3 他団体への派遣報告

関東地区電気使用合理化委員会

今井前理事の退任に伴い、関東地区電気使用合理化委員会から新たに委員の委嘱依頼があった。この職は、当協会の建築物施設保全委員会委員長を充て職として推薦してきたため、後任の向山理事を推薦する。

4 事務局報告

(1) 主な出来事

- 6月 2日：第13回定時総会、臨時理事会、懇親会
- 7日：日本空調システムクリーニング協会創立35周年祝賀懇親会
- 13日：第129回理事会、マンション管理業協会総会懇親会
- 14日：地区本部事務局長会議
- 15日：大阪協会創立60周年記念式典・祝賀会
- 19日：第57回優良従業員表彰式

(2) 今後の予定

- 7月12日(水)：全国協会東京地区代議員会議
- 27日(木)：全国協会定時総会(浅草ビューホテル)
- 9月 5日(火)：三役会、第131回理事会
- 10月 3日(火)：三役会
- 13日(金)：労働安全衛生大会
- 27日(金)～11月1日：海外研修(オーストラリア シドニー)
- 11月 7日(火)：三役会、第132回理事会
- 15日(水)～17日(金)：ビルメンヒューマンフェア(東京ビッグサイト)
- 12月 5日(火)：三役会

(3) 会員数の推移

正会員 510 社、賛助会員 67 社 (7月1日現在)

(了)